

みなみ保育園、大石幼稚園 市民意見交換会アンケート結果

平成31年4月24日～実施（R1.5.10時点まとめ）

参加者33名 回答者24名

※未回答及び複数回答があり、合計数は、回答者数と一致しない部分があります。

問1：該当する□にシ点を付けてください。

あなたの年齢は？			
10歳代	0	0%	
20歳代	0	0%	
30歳代	10	42%	
40歳代	3	13%	
50歳代	1	4%	
60歳代以上	10	42%	
計	24	100%	

あなたは？			
保育園、幼稚園に通園している保護者	6	25%	
家庭で子育てしている保護者	3	13%	
地域住民（保護者の祖父母も含む）	10	42%	
その他	5	21%	
計	24	100%	

問2：現在の保育園と幼稚園が一つになる「認定こども園(幼保連携型)」への移行を検討していることについてどう思いますか。

1. 「認定こども園」に移行してもいい	9	41%
2. 今の保育園・幼稚園のままでいい	7	32%
3. その他	6	27%
計	22	100%

問3：問2の質問で、1. 2. 3. のいずれかに○をした理由をお聞かせください。

1	・みなみ保育園が安心して安全な保育の場として保証されていないから。保育園単体で今の居場所から動けないならこども園になってもいいから安全な場所で保育してほしい。
1	・大石幼稚園もみなみ保育園も立地条件が悪すぎるので、今すぐ移動してもらいたいです。また、それぞれ分かれているととても人数が少ないので、お友達を増やすためにもはやくこども園にしてほしい。うちの子が0歳、2歳なので来年度大石幼稚園に入園予定です。きりよく2020年4月～こども園になってもらいたいです。2021年から保育園に行く予定なので・・・（仕事復帰です）

1	・みなみ保育園、大石幼稚園共に立地条件が良くないと思う。意見交換会でも声があったように、今の天候は昔とずいぶん変化したので、いつ土砂崩れや地震があってもおかしくない。自分の子が命を落とすと思うとすぐにでもこども園に移ってほしい。子どもの数もかなり減ったので、こども園にすることにより園児同士の関わりが増えるし、親同士も関わる人が増えるのでもっとこの地域が盛り上がり良い場所になると思う。
1	・地域の保育を残してほしい。
1	・こどもの人数がへってきているから。
1	・今後年少人口が急激に少なくなることから、現在の保育園、幼稚園が成り立たなくなりと思われる。現行制度と園児の環境が乖離しているのではと思われる。
1	・人数減少のため止むを得ない。
2	・幼稚園としての機能は、こども園においても継続されると思いますが、地域から幼稚園がなくなるということに対して若干閉塞感があり、若い人達がいなくなることにつながるのではないかな？
2	・保育園と幼稚園の目的は違う。保育園利用者は、仕事場所に近い保育園を希望すると思うし、幼稚園は子どもが減る事が見えている現在、将来的に子どもの現状と園の縮小は必然である。従って将来を考えると、山間地～旧市内を通した計画的な設置と特色ある教育をすべきである。
2	・入園時説明がなかったため。卒園までは責任を持たれるべきです。
2	・幼稚園と保育園とは違うと思うので、幼稚園側にはメリット少ない。又、集団が全ていいとは限らない。少人数がいいという人がいるということを勉強してほしい。少人数派もいるし、障がい者もいる。大人数が苦手な子どももいる。現在子どもが幼稚園に通っているが、下の子も通わせたいと思っていたが、難しくなる。あっちこっちに子どもを送らないといけない。子ども入園したばかりでバタバタするのも悪影響がでる。
2	・保育園、幼稚園それぞれの想いをふまえると存続を希望。こども園にするかより新しく安全な場所につくる事を先に考えてほしい。1～2年後というのは早い。
2	・私は、大石幼稚園の環境であったり地域の方々との交流のある行事だったり、この園でしか経験出来ない事がたくさんあると思います。幼稚園を無くすということは、地域の衰退化にも繋がりますので、このまま大石幼稚園を残してほしいです。
3	・「幼稚園と保育園のあり方基本方針」に出ている以上、子どもの入園数が減っている状況を考えると、こども園化はさけられないのかと思います。ただ、様々な意見があるかと思いますが、みなみ保育園と大石幼稚園の統合ということだけでなく、安全面などにもご配慮いただいて進めてもらえればと思います。（時間をかけて）
3	・関係者の意見を十分取り入れて検討してほしい。
3	・今回や今まで出た意見や課題について、しっかりと議論検討していただき、十分な時間をとって急なものにならないようにしていただきたいと思います。また、安心・安全な施設を希望したいです。幼稚園・保育園それぞれの良い所をいかせるようなこども園にしていきたいです。
3	・保護者の思いが一番大切だと思います。危険ヶ所の問題がありますので、その件も含めて説明されたうえでゼロベースから考える必要があると思います。
3	・入園前に話がなかったにも関わらず、4月に入ってすぐにこのような急な話で戸惑っています。時間を充分にとって話し合いをすすめていただきたい。
3	・認定こども園がどんな感じなのか分からないので、なんとも言えない。

ー	・防災上の問題が一番であると考えます。その事を全面に出し話を進めていくべきではないのか。災害があったらどうするのか。
---	--

**問4：問2の質問で、『1.「認定こども園」に移行してもいい』に○をした方にお聞きします
「認定こども園(幼保連携型)」に移行する時期についてどう思いますか。**

1. 2020年(令和2年)4月から。	3	23%
2. 2021年(令和3年)4月から。	3	23%
3. その他 ()。	7	54%
計	13	100%

3	新しい施設が出来てほしいので、きっちり整えてからで良いと思う。
3	2022年から(2019年度から周知した上でお願いします。)
3	3～5年の期間でもって
3	しっかり体制が整ってから
3	保ゴ者の納得があってから

**問5：問2の質問で、『1.「認定こども園」に移行してもいい』に○をした方にお聞きします。
「認定こども園(幼保連携型)」に移行する場合、どの場所で実施したらよいと思いますか。**

1. みなみ保育園	0	0%
2. 大石幼稚園	0	0%
3. 地域内の既存施設を利用 (具体名)	4	36%
4. 施設を新設する (場所)	7	64%
計	11	100%

3	南小か大江中
3	南小学校
3	南小学校
3	南小学校
4	安全なところ、送迎しやすいところ
4	レッドゾーンに当たらないところ、危険地域ではないところ
4	用地を購入し、新築を要望する。
4	財政的なことも考えると大江中も検討される
4	小片野町
4	小片野町
4	安全な場所をまず知りたい

問6: 問2の質問で、【2. 今の保育園・幼稚園のままでいい】に○をした方にお聞きします。
 現在、「みなみ保育園」および「大石幼稚園」の児童数が減少しており、「大石幼稚園」の総園児数は
 休園基準(16人未満)を下回っています。
 児童数増加に向けての取り組みとして、どのような方法が考えられますか。

<p>出産お祝い金100万円！！</p>
<p>待機児童がいると聞いていますが、そのような家庭に大石幼稚園をアピールしてみるか？スクールバス的な通園は考えられないのか？</p>
<p>計画的に各地区ごとに必要と思われる距離に園を設置し、特色のある園運営をはかる。広報等により、特色を示した案内を出し、松阪管内の自由な選択により教育推進（都）市松阪を作ってほしい。こもままでは、松阪市の人口減少は止まらないと思います。</p>
<p>大石幼稚園の先生のすばらしさと園庭の広さを遠くの人に伝える。</p>
<p>少人数をうりにして環境等々をアピールした方がいい。15人がすべていい。集団が本当に15人で妥当かどうか疑問である。15人以下がいい時もある。世間の動きは子ども減少なので、個別対応が望まれる。</p>
<p>大石地区は、現在大江中学校の存続が大きな問題です。中学校の問題解決の方策がまだ見えていない現在、認定こども園へのスムーズな移行ができなければ、この地域での子育ての環境への悪影響が心配されます。</p>
<p>新しく施設をつくり、それが他にないとりくみがあるこども園にすれば、他から来てくれるのでは。自然の豊かさ、地域とのみちやくが今は一番のいいところ、大きな園は不安だから、こじんまりとした園をあえてえらぶ親もいるし、実際小さな園だからこそいい所もたくさんある。児童の数より安全をもっと大事にしてほしい。</p>
<p>幼稚園では未就園児対象のひよこ教室をしています。近隣の支援センター回覧板で案内をしていると聞いています。すでに出来る限りの取り組みはされていると思います。共働きの家庭は必然的に保育園を選択されると思います。地区全体的に子どもの数も少ないです。休園基準の15人未満を引き下げてもらおうということは出来ないのですか？</p>

問7: その他、ご自由にご記入ください。

<p>・とにかく早く子ども達の安全な保育の場を設定してください。こども園になってから細々したソフト面の整備は移転してからもできますが、南海トラフ大地震はいつ起こるか分からない現状です。毎日キケンな場所にある保育園と認識していながらも長時間子ども達が過ごす場として送らなければならない保護者の心情を子ども達の安全第一として考えてもらいたい。以前のアンケートでも記載しましたが、何か起こってからでは遅いです。</p>
<p>・大江中でもいいけど、ありあわせではなく、ピカピカのトイレ、遊具、プール、机、いす、手洗いなど、子どものための場所につくりかえてもらいたい。また、小さい子が中学生の勉強のじやまをしてはいけないので、防音等もお願いします。これは、逆もしかりで、中学生の非行（タバコ、けんか等）を目にしないか不安です。できれば新設がいいです。明和のこども園は、設備も整ってて、すてきですよ。</p>
<p>・子どもの数（入園児数）の減少や安全面、地元の思いなどたくさんのことを考えていくと難しい問題だと思えます。しかしながら、待たなしの状況だとも思いますので、納得のいくように進めていただければ</p>

ばと思います。

<p>・地域の保育を残してください。</p>
<p>・施設を更新して認定こども園を開設できれば、嬉しいです。危険箇所にある幼稚園、保育園を早くなくして新しく安全な場所に移設してほしい。</p>
<p>・日本は教育費が少なすぎる。国の財政が苦しいのは分かるが、子どもは国の宝、もう少し考えるべき。松阪は独自に教育を推進する案を出してほしい。こども園は、保育士不足と子ども減少を見た行政の逃げ道に思える。</p>
<p>・移行（こども園）になった時の問題・不安が大きいと思われる。（子ども達の面、保護者の面等）伊勢市、津市の直近に移行した園の関係者を招いて意見交換会を行ってはどうか。保護者の代表者と園関係者から先進地事例を紹介して頂いてはどうかと思います。</p>
<p>・大石地区は、小片野町を中心にコンパクトな人口集中集落を形成している。インフラ等も整い、若い人（家族）に転居も見られる。市街化区域に集中するのではなく、山間～市街区域の中間で生活する。認定こども園の一つのモデルとして地域のインフラとして位置づけ整備いただきたい。</p>
<p>・今回、少人数をきるならば、子育てにやさしいとは思えない。弱い者いじめだと思っている。移住してきたが、他の人に移住を進めることはできない。その人に迷惑がかかるからである。役所のたてわりでは話にならないと思うが、私達もこの地域で生活していけないと思う。</p>
<p>・南小学校、大江中学校のかかえている問題も含めて慎重に議論していただきたい。</p>
<p>・茅原町も含めて考えればどうでしょうか（南小学校区）</p>
<p>・大江中学校の存続の問題と方向性が見えてからでも遅くないと思います。</p>
<p>・十分な話し合いと納得があってから行動に移っていただきたい。</p>
<p>・保護者や地域が納得できるよう十分に時間をかけて話し合いをした上で進めていただきたい。安全な施設を整えてもらってからにしてほしい。</p>
<p>・今日の話であまりにも身勝手と思った。何の話もなく、来年度からどうか。隣では来年スタートする。他の市はたくさんあるというが、何の理由にもならない。保育士来年度がさっといなくなる事に合わせて職員不足のかいしょうとしか思えない。どちらの園がどう変わろうと危険区域といかんきょうはかわらないのだから。新しいこども園という施設をたててほしい。公園のないこの地域にそういう子ども達、お年よりがつどう複合的な場所として、地域活性化としてそちらにまず時間をさいてはどうか。</p>
<p>①数字だけで判断しないでほしい 大石幼稚園、みなみ保育園ともに園児数が減少しています。しかし実感としては、近年新しい家もどんどん建っていますし、おいしの人口減少は著しいですが、子どもの人数は横ばいです。ということは、地域として決して衰退しているわけではないし、11人だから来年度は休園と数字だけで決めてしまえば、選ぶ選択がなくなってしまいます。すくなくとも今年度入園された子が卒園するまでは幼稚園を存続し、その間みなみをどうしていくか話し合いをしていくべきではと思います。また、少人数が問題といわれる一方で、あえてそれを望んで入園された方もいますし、少人数だからこそ、目が行きとどき、アットホームな地域密着型の幼稚園、保育園であることが何よりも魅力だと思います、そういう数字からでは見えない思いも、もっと聞いてほしいと思います。</p>

②そもそも何を大事にするか

何よりも大事なのは子どもを安心して預けられる環境だと思います。幼稚園を休園にしてみなみをこども園にするのはどうかという議題よりも私としては、なによりどちらも危険地帯であることが問題で自然災害が増え実際に166やみなみのとなりで土砂災害もおこっていますし、一刻もはやく安全な土地に預ける場所をつくってほしいです。そしてその施設をこども園とするか否かという話し合いを進めてほしいです。この地域には公園がありません。こども園になったところで幼稚園型の子が終わってから遊ぶ場所がありません。お年寄りも多いから公園や学童、公民館などみんなが集える複合施設にすれば地域の活性化にもつながるのではと思います。この自然の豊かさと地域の密着は、なかなか手に入らない財産です。それを強みとした施設をつくり、地域発展に繋がればと思います。

③箱だけの問題ではない

松阪市は10年間保育士をとらなかつたとききました。今でも保育士不足の中、そんツゲがまさに来年度。一度にたくさん職員が辞めて、ますます人員不足が予想されます。

例えば、みなみでは今年度3～5歳が混合クラスになりました。3歳と5歳では発達の差も大きく3歳は単独、または、2、3歳は混合にできないかと申し出たところ、今のみなみの保育士の人数では実現不可能というもどかしい現実をみました。箱を減らして保育士不足を補うのではなく、まずはそこで働いていらっしゃる保育士の育成、働き方や雇用の見直しなど是非検討してほしいです。

・地域の子どもの数も少なく、15人未満という休園基準に引っかかるというの理解できます。でも、入園時にこども園の説明もなく、入園してから急なこども園への移行の動きを知り、とてもショックです。3年間、大石幼稚園で過ごさせてもらおうと思いい入園したのに・・・あんまりです。せめて今年入園した園児たちの3年間の幼稚園での保育は保障してください！

・児童数が少なくて、増える見込みがないから効率よく施設をまとめて、移行先も南小や大江中を有効活用してお金をかけずに済まそうとするのではなく、教育や環境を整えることをしっかりやってもらえると嬉しいです。